

FUJIFILM

バッテリーチャージャー BATTERY CHARGER CHARGEUR DE BATTERIE BATTERIELADEGERÄT CARGADOR DE PILA BC-W126

使用説明書 保証書付

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書には、フジフィルム バッテリーチャージャー BC-W126 の使い方が
まとめられています。内容をよくご理解の上、正しくお使いください。

OPERATING INSTRUCTIONS

Thank you for purchasing this FUJIFILM product. This manual explains how to use your FUJIFILM BC-W126 Battery Charger correctly. Please follow the instructions carefully.

MODE D'EMPOI

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit FUJIFILM. Ce mode d'emploi explique comment utiliser votre chargeur de batterie FUJIFILM BC-W126 correctement. Veuillez suivre soigneusement ces instructions.

GEBRAUCHSANWEISUNG

Vielen Dank für den Kauf dieses FUJIFILM Produkts. Diese Gebrauchsanweisung erklärt die richtige Handhabung des Batterieladegeräts BC-W126. Folgen Sie bitte genau den hier gegebenen Anleitungen.

INSTRUCCIONES DE FUNCIONAMIENTO

Le agradecemos por la compra de este producto FUJIFILM. Este manual contiene información sobre cómo utilizar correctamente el Cargador de pila BC-W126 FUJIFILM. Observe atentamente las instrucciones.

BL01673-100

フジフィルム 充電式バッテリー NP-W126 (以下専用バッテリー) 専用のバッテリーチャージャー (充電器) です。専用バッテリー以外の充電式バッテリーを装着すると故障の原因となることがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用の前に必ずこの「使用説明書」、特に「安全上のご注意」とカメラの「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示について この使用説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
感電注意	△記号は警告 (注意を含む) をうながす内容です。図の中に具体的な注意内容が描かれています。	
分解禁止	⊘記号は禁止の行為を示す内容です。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。	
電源プラグをコンセントから抜く	●記号は行為を強制したり指示する内容です。図の中に具体的な指示内容が描かれています。	

警告

- この充電器は、フジフィルム 充電式バッテリー NP-W126 専用です。他の充電式バッテリーパックは充電しないでください。乾電池や他の充電式バッテリーパックを充電すると液もれ、発熱、破裂することがあります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出た場合は確認してご購入後に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、充電器を落としたり、ケースを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げ店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、充電器の内部に水や異物などが入った場合、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げ店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 充電器を改造、分解などしないでください。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧 (AC 100 ~ 240V) 以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。水ぬれや湿度で火災・感電の原因となります。
- 充電器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 雷が鳴り出したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。
- 充電式バッテリーは、金属性のボールペン・ネックレス・コイン・ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。電池のプラス端子「+」とマイナス端子「-」の間がショートし、電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 充電式バッテリーは、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

注意

- 湿度やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 充電器は、布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。
- 充電終了後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのままにしておくとお火災の原因となることがあります。
- 使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、充電器についた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。また、万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 小さなお子様の手の届かないところに置いてください。けがの原因となることがあります。
- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- 2年に一度くらいは内部の接点部掃除をお買い上げ店などにご相談ください。この機器の内部にほこりがたまると、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿度の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。なお、掃除費用についてはお買い上げ店などにご相談ください。
- 指定以外のバッテリーは使用しないでください。バッテリーの破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- バッテリーを機器内に挿入する場合、極性表示 (プラス「+」とマイナス「-」) の向きに注意し、機器の表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

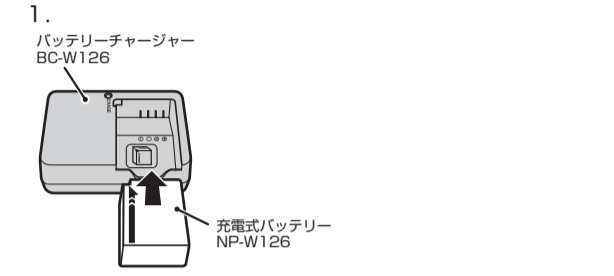
使用上のご注意

- 同梱の AC ケーブルをお使いください。
- 専用バッテリーをバッテリーチャージャー BC-W126 で充電するときは、10℃～35℃の温度範囲で行ってください。10℃～35℃の温度範囲外で充電する場合、専用バッテリーの性能を劣化させないために充電時間が長くなる場合があります。
- 専用バッテリーや BC-W126 は、内部で電力を消費するため温かくなりますが異常ではありません。できるだけ通気の良いところで充電してください。
- 充電中、内部で発熱がする場合がありますが、故障ではありません。
- BC-W126 で専用バッテリー以外のバッテリーを充電しないでください。
- 充電中の BC-W126 にラジオを近づけると、放送に雑音が入ることがあります。その場合は、ラジオを BC-W126 から離してご使用ください。
- 専用バッテリーの接続部や接点部に他の金属が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 次のような場所には、置かないでください。
暖房器具の近くや直射日光の当たるところなど、温度の高いところ / 湿度の多いところ / ほこりの多いところ / 振動の激しいところ
- 海外でも使用可能な、入力 AC100 ~ 240V、50-60Hz と仕様です。ただし、電源コンセントは、各国・各地で異なります。各国・各地の事情に則した AC ケーブル / 電源プラグが必要となります。詳しくは、旅行代理店にご相談ください。

Li-ion 不要になった充電式電池は、貴重な資源を守るために破壊しないで
充電式電池リサイクル感力館へお持ちください。

使い方

1. 充電式バッテリー NP-W126 をバッテリーチャージャー BC-W126 に取り付けます。
2. バッテリーチャージャー BC-W126 と電源コードを接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。充電ランプが点灯して充電を開始します。充電が終了すると、充電ランプは消灯します。



充電ランプ	状 態	対 処
消灯	フル充電 (充電終了)	バッテリーをバッテリーチャージャーから取り外してください。
点灯	充電中	—
点滅	バッテリー異常	電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーをバッテリーチャージャーから取り外してください。

《充電ランプと状態》

充電ランプ	状 態	対 処
消灯	バッテリー未装着	充電するバッテリーを装着してください。
点灯	フル充電 (充電終了)	バッテリーをバッテリーチャージャーから取り外してください。
点滅	バッテリー異常	電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーをバッテリーチャージャーから取り外してください。

保証書とアフターサービス

- 保証書
 - 保証書はお買い上げの日時および販売店がわかるレシート等と共に、大切に保存してください。
 - 保証期間は、お買上げ日より 1 年間です。
- アフターサービス
 - 調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも調子が悪いときはサポートセンターへお買上げ店、または弊社サポートセンターにご相談ください。
 - 保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。保証期間後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
 - 修理ご依頼に際してのご注意
 - 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添付してください。
 - お買上げ店や弊社修理サービスセンターの窓口で、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となった付属品などを添付してくださいと修理作業の参考になります。
 - 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
 - 修理料金が高くなる見込まれる修理のときは、「〇〇〇〇円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは、修理をすすめさせていただきます。
 - 修理に關係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理からははずしてお手もとに保管してください。
 - 修理のために製品を郵送される場合は、ご購入時の外箱に入れてしっかりと包装し、必ず書留小包でお送りください。
 - 修理期間中は故障内容により多少遅延しますが、嚴重な調整検査を行いますので普通修理店の場合は弊社修理サービスセンターで、お預かりしてから通常 7 ~ 10 日くらいをご予定ください。

●ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
■型式: BC-W126 ■故障の状況: できるだけ詳しく ■ご購入年月日

主な仕様	
電源	AC 100V ~ 240V、50/60Hz 定格入力容量 13・21VA DC8.4V 600mA
出力電圧	NP-W126 (1260mAh): 約 150 分 (約 2 時間 30 分) 5℃ ~ +40℃
充電時間	約 77 分
使用温度	5℃ ~ +40℃
外形寸法	65mm x 91.5mm x 28mm (幅 x 高さ x 厚み)
本体質量	約 77g
付属品	使用説明書 (保証書付)、AC ケーブル

*仕様、性能は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。使用説明書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

FUJIFILM 保証書

型 名	BC-W126		
保証期間	お買上げ日	年	月 日
	本 体	1	年

お買上げ店住所・店名
電話

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店もしくは弊社修理サービスセンターにご持参ご提示の上、修理をご依頼ください。下記の保証規定をご覧ください。

- 使い方の組合せ: **Firemix サポートセンター TEL. 050-3786-1080**
ご利用いただける場合は TEL. 0228-30-2992
月~金: 9:00 ~ 17:40, 土: 10:00 ~ 17:00, 日・祝日・年末年始を除く
- 修理のお問合せ: **富士フィルム修理サービスセンター TEL. 050-3786-1040**
月~金: 9:00 ~ 17:40, 土: 10:00 ~ 17:00, 日・祝日・年末年始を除く
FAX. 050-3786-2040 受付時間: 24 時間 (通話対応は電話の付録時間と同一です)

保証責任者 販売者	富士フィルム株式会社
	〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3

製品保証規定

1. 保証期間内に、使用説明書、注意書に従った使用状態で故障した場合には、弊社修理サービスセンターまたはお買い上げ店にて無料修理いたします。
2. 無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示の上、弊社修理サービスセンターまたはお買い上げ店に依頼してください。なお、お買い取りの際の運賃等は、お客様でご負担願います。
3. ご顧客様、ご転売後の修理については、弊社修理サービスセンターにご相談ください。
4. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (1) 業務用の長時間使用、車両、船舶などへ搭載して使用された場合の故障、損傷、および消耗部分と交換した場合
 - (2) 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの
 - (3) 保証書にお買上げ日、お買上げ店名の記載がない場合あるいは、これらの字句を書き換えられた場合
 - (4) ご使用上の取り扱いおよび弊社修理サービスセンター以外での修理・調整による故障および損傷
 - (5) お買上げ後の、落下・衝撃、砂・泥がぶり、泡水・液体などによる故障・損傷
 - (6) 火災・地震、水害、雷害、その他の天災地災、公害や異常電圧による故障・損傷
 - (7) 故障の原因が本製品以外 (電源、他の機器など) にあって、修理した場合
 - (8) 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障
5. この保証書は、日本国内でのみ有効です。
6. この保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって弊社及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
*修理時の内容は、選却の際、修理報告書等に記載添付します。

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN

CAUTION : TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK, DO NOT REMOVE COVER (OR BACK). NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE.

CAUTION : RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE. DIPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO THE INSTRUCTIONS.

- This symbol is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.
- This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

INFORMATION for customers in the U.S.A. (FCC Statement)

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However it is not guaranteed that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to avoid the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from the one to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your warranty.

For customers in Canada -Caution-
This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian interference-Causing Equipment Regulations.
Remarque pour les utilisateurs du Canada -Attention-
Cet appareil est conforme aux limites de la class B sur les émissions de bruit radio, indiquées dans les Règlements sur les Interférences Radio. Toute modification n'ayant pas été expressément autorisée pour conformité par le fabricant peut annuler les droits de l'utilisateur à utiliser cet appareil.



ENGLISH

MAIN FEATURES

This battery charger is intended to be used only with the FUJIFILM NP-W126 Rechargeable Battery (referred to hereafter as the "special battery"). Installing a rechargeable battery other than the special battery could cause a fault.

WARNINGS AND CAUTIONS (PLEASE OBSERVE.)

- Please read the operating instructions in this Owner's Manual, especially the warnings and cautions, as well as the operating instructions in the camera's Owner's Manual in order to operate this charger correctly.
- After reading, be sure to keep this manual in a safe place where you can refer to it easily.
- In order to ensure that this product is used safely and correctly, and to prevent danger to yourself and other persons or damage to property, various icons are used in this Owner's Manual and on the product. These icons and their meanings are given here. Please read the explanations and get a good understanding of the meaning of each one before you read the main text of this manual.

WARNING	CAUTION
This icon indicates a situation which could result in death or severe injury to persons who disregard these instructions and handle the product incorrectly.	This icon indicates a situation which could result in injury to persons or physical damage to objects, if these instructions are disregarded and the product is handled incorrectly.
Example of Icons	
Danger of Electric Shock.	The contents of this icon constitute a warning (including cautions). The actual content of the caution is drawn inside the icon.
Disassembly Prohibited.	The contents of this icon constitute a prohibited action. The actual content of the prohibition is drawn inside, or next to the icon.
Pull the electric plug out of the electric outlet.	The contents of this icon signify a mandatory instruction that the owner must perform. The actual content of the instruction is drawn inside the icon.

WARNING

- This battery charger is only for use with the FUJIFILM special battery. Do not attempt to use this charger to charge other rechargeable battery packs as this could result in fluid leakage, overheating or damage to the battery or charger.
- If the power unit emits smoke, smell or noise may cause fire or electric shock. Could use turn off the switch immediately and pull the power plug off from the outlet. Please contact your dealer. Please do not try to fix it for yourself, since repair by a customer can be dangerous. AC plug shall remain readily operable.

● If the battery charger has been dropped and the casing is damaged in any way, unplug the charger from the power outlet and contact your dealer. Do not continue to use the charger as this could result in a fire or electric shock.

● In case of water leakage, turn off the switch immediately, pull the power plug from the outlet, and contact your dealer. Operation under such conditions may cause fire or electrical shock.

● Do not modify, or disassemble this unit. Such conduct may cause fire or electrical shock.

● Do not use this unit at voltages other than specified (100-240V AC). Usage outside the specified range may cause fire or electrical shock.

● Do not use this unit in the bathroom. It may cause fire or electrical shock.

● Take care not to wet the charger or allow water to get inside the charger as this could cause a fire or electric shock. Take particular care if you are using the charger while it is raining or snowing or while you are at the beach or near water.

● During the storms, do not touch the power plug. Touching it in such cases may cause electrical shock.

● Do not carry or store the rechargeable battery with objects such as metal pens, necklaces, coins or hairpins. This could short-circuit the positive ⊕ and negative ⊖ poles on the battery. This could cause the battery to split or leak, resulting in fire or injury.

● Do not heat or attempt to disassemble the rechargeable battery, and do not place the rechargeable battery in water or in a fire. Any of these may cause the battery to split or leak, resulting in a fire or injury.

CAUTION

- Do not leave this unit in a humid or dusty environment. Such an environment may cause fire or electrical shock.
- Do not leave this unit on the kitchen table or near a humidifier where it is exposed to soot or vapor. Such an environment may cause fire or electrical shock.
- Do not plug in or unplug the charger with wet hands as this could result in an electric shock.
- Do not cover or wrap the charger in a cloth or blanket. This could result in a buildup of heat inside the charger and distort the casing or cause a fire. Use the charger in a well-ventilated location.
- When the battery is fully charged, pull the power plug from the outlet. If left for a long period of time, it may cause fire.

- Remove the battery from the charger when the charger is not being used. Leaving the battery in the charger could result in leakage of fluid from the battery, fire, injury or staining of the surrounding area. If fluid does leak, carefully wipe off any fluid in the charger and load a new battery. If any of the liquid comes into contact with your skin, wash it off thoroughly with water.
- Keep this unit out of reach of children.

- When cleaning the unit, pull the power plug from the outlet for safety. Otherwise, it may cause electrical shock.
- Consult your dealer once every two years for cleaning the interior components. If left for a long period of time without cleaning, it may cause fire or faults. If cleaning is done before a rainy season when it gets humid, it is more effective. Consult your dealer about the cleaning procedure.

- Use only the specified battery. The use of other batteries could result in the batteries splitting or leaking, causing fire, injury or staining of the surrounding area.

- When you load the battery into the device, take care to ensure that the negative and positive poles (marked with ⊖ and ⊕ signs) are oriented as indicated on the device. Inserting the battery incorrectly could result in the batteries splitting or leaking, causing fire, injury or staining of the surrounding area.

NOTES ON USING THE BC-W126 BATTERY CHARGER

- Use the supplied connection cord.
- When using the BC-W126 Battery Charger to charge a special battery, the temperature should be between 10°C and 35°C. If the temperature is outside this range, the charging time may need to be longer in order to prevent the performance of the special battery from deteriorating.
- It is not unusual for the special battery and BC-W126 to become warm due to internal power consumption. Please try to provide good ventilation when charging.
- During charging you may hear the sound of internal oscillation but this is not a fault.
- Do not use the BC-W126 to charge any battery other than a special battery.
- During charging the BC-W126 may cause interference with radio broadcasts from a nearby radio. If this occurs, move the radio away from the BC-W126.
- Take care not to allow other metal objects to come in contact with the connectors or contacts on the special battery otherwise this may cause a short circuit.
- Do not place the battery charger in the following locations:
 - * In hot places such as close to a heating appliance or in direct sunlight/In very humid places/In very dusty places/In places subject to strong vibrations
- For connection to a supply not in the U.S.A., use an attachment plug adapter of the proper configuration for the power outlet.

USING THE BC-W126 BATTERY CHARGER

1. Fit the NP-W126 Rechargeable Battery into the BC-W126 Battery Charger.
2. Connect the battery charger and connecting cable and plug the connecting cable into the power outlet. The charging indicator will light. When charging is completed, the indicator turns off.

<Charging Indicator and Statuses>

Charging Indicator	Status	Action
Off	Battery not loaded Battery fully charged.	Load the battery to be charged. Remove the battery.
On	Battery charging.	—
Blinks	Battery fault.	Unplug the charger and remove the battery.

SPECIFICATIONS

Device type	Battery Charger BC-W126
Power supply	AC 100 - 240 V, 50 - 60 Hz
Rated output	DC 8.4 V, 600 mA
Charging time	NP-W126 (1260 mAh): 2.5 hrs.
Operating temperature	5°C to +40°C (+41°F to +104°F)
Dimensions	65 mm x 91.5 mm x 28 mm / 2.5 in. x 3.6 in. x 1.1 in (W x H x D)
Weight	Approx. 77 g / 2.7 oz
Accessories	Operating instructions (1), Connection cord (1)

* These specifications are subject to change without notice. FUJIFILM shall not be held liable for damages resulting from errors in this Owner's Manual.






FRANÇAIS

CARACTÉRISQUES PRINCIPALES

Ce chargeur de batterie est exclusivement conçue pour être utilisée avec la batterie FUJIFILM NP-W126 (ci-après dénommée la "batterie spéciale"). La mise en place d'une autre batterie rechargeable que le batterie spéciale peut provoquer un défaut de fonctionnement.

AVERTISSEMENTS ET PRÉCAUTIONS (À OBSERVER)

- Lire attentivement les instructions de ce manuel de l'utilisateur et tout particulièrement les avertissements et précautions, ainsi que les instructions du manuel de l'utilisateur de l'appareil photo, afin de pouvoir utiliser correctement ce chargeur.
- Après avoir lu ce manuel, le conserver dans un endroit sûr où il pourra facilement être consulté.
- Différentes icônes figurent dans ce manuel de l'utilisateur ainsi que sur le produit, afin d'assurer une utilisation correcte et sûre de produit et pour empêcher qu'on se blesse, qu'une autre personne se blesse ou pour éviter tout dégât matériel. Ces icônes ainsi que leurs significations sont indiquées ici. Bien lire les explications données et s'assurer de bien avoir compris la signification de chacune avant de lire le texte principal de ce manuel.

 AVERTISSEMENT	 ATTENTION	
Cette icône indique un cas pouvant entraîner de graves blessures voire la mort de personnes qui ne respecteraient pas ces consignes et qui manipuleraient le produit incorrectement.	Cette icône indique un cas pouvant blesser des personnes ou endommager des objets en cas de non respect de ces consignes et de manipulation incorrecte du produit.	
Exemple d'icônes		
 Danger d'électrocution.	 Démontage interdit.	 Retirer la fiche de la prise électrique.
Cette icône indique un avertissement (y compris précautions à prendre). Le contenu est illustré dans l'icône.	Cette icône indique une action interdite. Le contenu de l'interdiction est illustré à l'intérieur ou à côté de l'icône.	Cette icône contient une instruction obligatoire retenue par l'utilisateur. Le contenu est illustré dans l'icône.

AVERTISSEMENT

- Ce chargeur de batterie est exclusivement conçu pour une utilisation avec la batterie spéciale FUJIFILM. N'essayez pas de recharger d'autres batteries avec ce chargeur car cela pourrait provoquer une fuite du liquide de la batterie, une surchauffe ou l'endommagement de la batterie ou du chargeur.

- Si l'unité d'alimentation émet de la fumée, une odeur ou du bruit, il y a un risque d'incendie ou d'électrocution. L'interrupteur doit être mis immédiatement en position d'arrêt et la fiche doit être retirée de la prise électrique. Contacter le fournisseur pour les réparations. Ne pas essayer de remédier soi-même au problème car cela peut s'avérer dangereux. La prise secteur doit rester prête à l'emploi.

- Si vous faites tomber le chargeur de batterie et que son boîtier est endommagé d'une manière ou d'une autre, débranchez le chargeur de la prise secteur et prenez contact avec votre revendeur. Ne continuez pas d'utiliser le chargeur car un incendie pourrait se déclarer ou vous risqueriez de vous électrocuter.

- En cas de fuite d'eau, mettre l'interrupteur immédiatement sur la position arrêt, retirer la fiche de la prise et contacter le fournisseur. Il y a un risque d'incendie ou d'électrocution si l'appareil est utilisé dans ces conditions.

- Ne pas modifier et ne pas démonter l'unité car il y a un risque d'incendie ou d'électrocution.

- Ne pas utiliser cet appareil avec des tensions autres que celles spécifiées (100-240 V CA). L'utilisation en dehors de la plage spécifiée constitue un risque d'incendie ou d'électrocution.

- Ne pas utiliser pas cet appareil dans la salle de bain car il y a un risque d'incendie ou d'électrocution.

- Faites attention à ne pas mouiller le chargeur ou à ne pas laisser pénétrer du liquide pour éviter les risques d'incendie ou d'électrocution. Faites particulièrement attention si vous utilisez le chargeur quand il pleut ou qu'il neige, quand vous êtes sur une plage ou encore près de l'eau.

- Pendant un orage, ne pas toucher la prise. Tout contact dans ces conditions peut provoquer une électrocution.

- Ne transportez pas ou ne rangez pas les batteries avec des objets tels que des stylos, des ciseaux, des pièces de monnaie et des épingles à cheveux métalliques par exemple. Ils pourraient endommager les pôles positif ⊕ et négatif ⊖ de la batterie. La batterie pourrait exploser et fuir, avec risque d'incendie ou d'électrocution.

- Ne chauffez pas ou n'essayez pas de démonter la batterie et ne la placez pas dans l'eau ou dans le feu. Elle pourrait exploser et fuir, avec risque d'incendie ou d'électrocution.

ATTENTION

- Ne pas laisser cet appareil dans un environnement humide ou poussiéreux car il y a un risque d'incendie ou d'électrocution dans un tel environnement.

- Ne pas laisser cet appareil sur la table de la cuisine ou près d'un humidificateur où il serait exposé à de la sue ou de la vapeur. Un tel environnement constitue un risque d'incendie ou d'électrocution.

- Ne branchez pas ou ne débranchez pas le chargeur avec les mains mouillées car vous pourriez vous électrocuter.

- Ne recouvrez pas ou n'enroulez pas le chargeur dans un chiffon ou une couverture. La chaleur pourrait s'accumuler à l'intérieur du chargeur et déformer le boîtier ou déclencher un incendie. Utilisez le chargeur dans un endroit bien aéré.

- Quand la batterie est entièrement chargée, retirer la fiche de la prise. S'il reste branché trop longtemps sur le réseau, cela risque de provoquer un incendie.

- Quand vous n'utilisez pas le chargeur, ne laissez pas la batterie dedans. Si vous la laissez dans le chargeur, il pourrait se produire une fuite du liquide de la batterie, un incendie, des blessures ou la zone qui l'entoure pourrait être tachée. Si le liquide fuit, essayez soigneusement l'intérieur du chargeur et chargez une nouvelle batterie. Si vous avez reçu des projections de liquide sur la peau, lavez soigneusement votre peau à l'eau.

- Conserver cet appareil hors de la portée des enfants.

- Pour des raisons de sécurité, retirer la fiche de la prise pour nettoyer l'appareil. Sinon il y a un risque d'électrocution.

- Le fournisseur est à consulter tous les deux ans pour le nettoyage des éléments internes. Si une période trop longue s'écoule entre les nettoyages, il peut en résulter un incendie ou des pannes. Si le nettoyage est effectué avant une époque pluvieuse quand le temps devient humide, il sera plus efficace. Il faut consulter le fournisseur pour la procédure de nettoyage.

- Utilisez seulement les batteries spécifiées. L'utilisation d'autres batteries que celles préconisées pourrait entraîner leur explosion, provoquer un incendie, des blessures ou tacher la zone environnante.

- Lorsque vous installez la batterie dans l'appareil, assurez-vous que les pôles négatif et positif (marqués à l'aide des signes ⊖ et ⊕) sont orientés comme indiqué sur l'appareil. L'insertion incorrecte de la batterie pourrait entraîner son explosion ou des fuites, provoquer un incendie, des blessures ou tacher la zone environnante.

NOTES SUR L'UTILISATION DU CHARGEUR DE BATTERIE BC-W126

- Utilisez le cordon d'alimentation fourni.
- Rechargez la batterie spéciale avec le chargeur de batterie BC-W126 dans une plage de température allant de 10°C à 35°C. En dehors de cette plage de température prescrite, la durée de charge peut augmenter pour éviter que la performance de la batterie spéciale ne se détériore.
- Il n'est pas inhabituel que la batterie spéciale et le BC-W126 chauffent légèrement pendant la charge du fait de leur alimentation interne. Procédez à cette opération dans un endroit bien aéré.
- Pendant la charge, vous pouvez entendre le son d'une oscillation interne. Il ne s'agit pas d'un défaut.
- N'utilisez pas le BC-W126 pour recharger d'autres batteries que le batterie spéciale.
- Pendant la charge, le BC-W126 peut provoquer des interférences dans les émissions radio s'il est placé trop près d'un poste. Dans ce cas, éloignez la radio du BC-W126.
- Veillez à ce qu'aucun objet métallique ne touche les connecteurs ou les contacts de la batterie spéciale, afin de ne pas générer de court-circuit.
- Ne placez pas le chargeur de batterie dans les endroits suivants:
 - * Dans des endroits chauds comme près d'un appareil de chauffage ou au soleil/ Dans des endroits très humides/Dans des endroits très poussiéreux/Dans des endroits soumis à de fortes vibrations

UTILISATION DU CHARGEUR DE BATTERIE BC-W126

1.Placez la batterie NP-W126 dans le chargeur de batterie BC-W126.

2.Connectez le chargeur de batterie au câble de connexion, puis branchez ce dernier à la prise secteur. Le témoin de charge s'allume. Une fois la batterie chargée, l'indicateur s'éteint.

<Indicateur de charge et Etats>

Indicateur de charge	Etats	Action
Éteint	La batterie n'est pas en place	Mettez la batterie à charger en place.
	Batterie complètement chargée.	Retirez la batterie.
Allumé	Batterie en charge.	—
Cilignotement	Batterie défaillante.	Débranchez le chargeur et retirez la batterie.

SPÉCIFICATIONS

Type d'appareil	Chargeur de batterie BC-W126
Alimentation	CA 100 - 240 V, 50 - 60 Hz
Sortie nominale	8,4 V c.c., 600 mA
Temps de charge	NP-W126 (1260 mAh): 2,5 h.
Température de service	5°C à +40°C
Dimensions	65 mm x 91,5 mm x 28 mm (L x L x H x P)
Poids	Environ 77 g
Accessoires	Mode d'emploi (1), Cordon d'alimentation (1)

* La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis. FUJIFILM n'acceptera aucune responsabilité à la suite de dégâts éventuels provenant d'erreurs dans ce MODE D'EMPLOI.






DEUTSCH

BESONDERHEITEN

Dieses Batterieladegerät dient nur zur Verwendung für die wiederaufladbare Batterie NP-W126 (nächstehend mit "Spezialbatterie" bezeichnet) von FUJIFILM. Das Einlegen einer anderen wiederaufladbaren Batterie anstelle der Spezialbatterie könnte sich in Störungen auswirken.

WARNUNGEN UND VORSICHTSMAßNAHMEN (BITTE BEACHTEN)

- Bitte lesen Sie die Bedienungsanweise in dieser Bedienungsanleitung, besonders die Warnungen und Vorsichtsmaßnahmen. Lesen Sie auch die Bedienungsanweise in der Bedienungsanleitung der Kamera, um dieses Ladegerät richtig zu benutzen.
- Nachdem Sie diese Anleitung gelesen haben, stellen Sie sicher, dass Sie an einem sicheren Platz aufbewahren, den Sie für ein späteres Nachschlagen leicht erreichen können.
- Symbole in dieser Bedienungsanleitung und auf dem Produkt sind verschiedene Symbole angeordnet, um darauf hinzuweisen, dass dieses Produkt sicher und korrekt eingesetzt wird. Damit wird einer Gefahren für Sie und andere Personen sowie Beschädigungen am Produkt vorgebeugt. Die Symbole und ihre Bedeutung werden hier beschrieben. Bitte lesen Sie die Beschreibungen, um jede der Bedeutungen richtig zu verstehen, bevor Sie zum Haupttext dieser Anleitung weitergehen.

 WARNUNG	 VORSICHT	
Dieses Symbol zeigt eine Situation, die den Tod oder schwere Verletzungen für Personen zur Folge haben kann, die diese Anweisungen ignorieren und das Produkt falsch benutzt haben.	Dieses Symbol zeigt eine Situation, die Verletzungen von Personen oder physische Schäden am Produkt die Folge haben kann, wenn diese Anweisungen ignoriert und das Produkt falsch benutzt wird.	
Beispiele der Symbole		
 Gefahr eines elektrischen Stromschlages.	 Auseinandernehmen verboten.	 Ziehen Sie den Netzstecker aus der elektrischen Steckdose.
Der Inhalt dieses Symbols bedeutet eine Warnung (inkl. Vorsichtsmaßnahmen). Die aktuelle Bedeutung dieses Hinweises wird innerhalb des Symbols dargestellt.	Der Inhalt dieses Symbols bedeutet eine verbotene Handlung . Die aktuelle Bedeutung des Verbotes wird innerhalb des Symbols oder neben dem Symbol dargestellt.	Der Inhalt dieses Symbols zeigt eine obligatorische Anweisung , die der Anwender ausführen muß. Die aktuelle Bedeutung dieser Anweisung wird innerhalb des Symbols dargestellt.

⚠️ WARNUNG

- Dieses Batterieladegerät dient nur zur Verwendung für die Spezialbatterie von FUJIFILM. Versuchen Sie nicht, mit diesem Ladegerät andere wiederaufladbare Batterien aufzuladen; dadurch könnte es zu einem Auslaufen von Batterieflüssigkeit, zu Überhitzung oder Beschädigung von Batterie oder Ladegerät kommen.

- Wenn die Netzleintzeit anfängt zu qualmen, zu riechen oder Geräusche abzugeben, kann dies zu Feuer oder Stromschlag führen. Sofort am Schalter ausschalten und den Stecker aus der Steckdose ziehen. Bitte setzen Sie sich mit Ihrem Händler in Verbindung. Bitte keine eigenen Reparaturversuche unternehmen, da sich der Kunde dadurch in Gefahr begibt. Der Netzstecker muss benutzbar bleiben.

- Wenn das Batterieladegerät fallen gelassen worden ist und das Gehäuse in irgendeiner Weise beschädigt ist, ziehen Sie das Gerät bitte sofort aus der Netzsteckdose und wenden Sie sich an Ihren Fachhändler. Weitere Benutzung des Geräts in diesem Zustand könnte einen Brand oder Stromschlag verursachen.

- Bei Eindringen von Wasser bitte sofort am Schalter ausschalten, den Stecker aus der Steckdose ziehen und sich mit dem Händler in Verbindung setzen. Betrieb unter diesen Bedingungen kann zu Feuer oder Stromschlag führen.

- Diese Einheit nicht abändern oder auseinandernehmen. Dieses Verhalten kann zu Feuer oder Stromschlag führen.

- Diesse Einheit nicht mit anderen als den angegebenen Spannungen betreiben (100-240V Wechselstrom). Betrieb außerhalb des angegebenen Bereichs kann zu Feuer oder Stromschlag führen.

- Diese Einheit nicht im Badezimmer verwenden, da dies zu Feuer oder Stromschlag führen kann.

- Passen Sie auf, dass das Ladegerät nicht naß wird und kein Wasser in seinen innerein eindringt; dadurch könnte ein Brand oder Stromschlag verursacht werden. Besondere Vorsicht ist geboten, wenn das Ladegerät im Regen oder Schnee benutzt wird oder während Sie sich am Strand oder in der Nähe von Wasser befinden.

- Während Gewitter den Netzstecker nicht berühren, da dies zu Stromschlag führen kann.

- Die wiederaufladbare Batterie nicht zusammen mit Gegenständen wie metallenen Kugelschreibern, Ketten, Münzen oder Haarnadeln tragen oder lagern. Dabei könnte es zu einem Kurzschluß zwischen dem positiven ⊕ und negativen ⊖ Pol der Batterie kommen. Im Falle eines Kurzschlusses könnte die Batterie aufplatzen und oder es könnte Batterieflüssigkeit auslaufen, was zu einem Brand oder zu Verletzungen führen könnte.

- Die wiederaufladbare Batterie nicht erhitzen und nicht versuchen, sie auseinanderzunehmen. Die Batterie darf auch nicht ins Wasser oder in ein Feuer geworfen werden. In allen diesen Fällen könnte die Batterie aufplatzen und es könnte Batterieflüssigkeit auslaufen, was zu einem Brand oder zu Verletzungen führen könnte.

⚠️ VORSICHT

- Diese Einheit nicht in einer feuchten oder staubigen Umgebung aufbewahren. Eine solche Umgebung kann zu Feuer oder Stromschlag führen.

- Diese Einheit nicht auf dem Küchentisch oder in der Nähe eines Luftbefeuchters lassen, wo sie Ruß oder Dampf ausgesetzt ist, da dies zu Feuer oder Stromschlag führen kann.

- Das Ladegerät nicht mit nassen Händen in die Steckdose stecken oder aus der Steckdose ziehen; es besteht Stromschlaggefahr.

- Das Ladegerät nicht mit einem Tuch oder einer Decke abdecken oder einwickeln. Das könnte zu einem Heizstau im Geräteinneren führen und das Gehäuse verziehen oder einen Brand verursachen. Das Ladegerät nur an einem gut belüfteten Ort benutzen.

- Ist die Batterie voll aufgeladen, den Stecker aus der Steckdose ziehen. Falls das Ladegerät für längere Zeit angeschlossen bleibt, kann dies zu Feuer führen.

- Wird das Ladegerät nicht benutzt, die Batterie herausnehmen. Andernfalls kann Flüssigkeit aus der Batterie auslaufen, und es kann zu einem Brand, zu Verletzungen oder zur Verschmutzung des umgebenden Bereichs kommen. Sollte einmal Batterieflüssigkeit auslaufen, diese sorgfältig abwischen und eine neue Batterie in das Ladegerät einsetzen. Wenn Batterieflüssigkeit auf Ihre Haut gerät, sofort gründlich abwaschen.

⚠️ VORSICHT

- Diese Einheit von Kindern fernhalten.

- Beim Reinigen der Einheit den Netzstecker aus Sicherheitsgründen aus der Steckdose ziehen, da Sie sonst einen Stromschlag erhalten können.

- Ziehen Sie den Netzstecker aus der elektrischen Steckdose.

- Setzen Sie sich wegen der Reinigung der Teile im Inneren alle zwei Jahre mit Ihrem Händler in Verbindung. Wird das Netzgerät über lange Zeit nicht gereinigt, so kann dies zu Feuer oder Störungen führen. Die Reinigung ist effektiver, wenn sie vor Beginn einer regenreichen Jahreszeit, wenn es feucht wird, ausgeführt wird. Wegen der Reinigungsarbeiten setzen Sie sich bitte mit Ihrem Händler in Verbindung.

- Nur die angegebene Batterie benutzen. Verwendung anderer Batterien kann zum Platzen der Batterie oder Auslaufen von Batterieflüssigkeit führen, einen Brand oder Verletzungen verursachen oder den umgebenden Bereich beschmutzen.

- Beim Einsetzen der Batterie in das Gerät darauf achten, daß der positive und negative Pol (mit ⊕ bzw. ⊖ markiert) in die auf dem Gerät angegebene Richtung weisen. Falsches Einsetzen der Batterie kann zum Platzen der Batterie oder Auslaufen von Batterieflüssigkeit führen, einen Brand oder Verletzungen verursachen oder den umgebenden Bereich beschmutzen.

HINWEISE ZUM GEBRAUCH DES BATTERIELADEGERÄTS BC-W126

- Verwenden Sie das gelieferte Netzkabel.
- Wenn Sie das Batterieladegerät BC-W126 zum Aufladen der Spezialbatterie verwenden, Sie dies bei Temperaturen zwischen 10°C und 35°C tun. Falls die Temperatur außerhalb dieses Bereichs liegt, sind eventuell längere Ladezeiten erforderlich, um eine ausreichende Leistung der Spezialbatterie zu gewährleisten.
- Die Spezialbatterie und das BC-W126 können sich wegen des internen Stromverbrauchs etwas erwärmen, was aber normal ist. Das Laden der Batterie sollte möglichst an einem gut belüfteten Ort ausgeführt werden.
- Beim Aufladen kann aus dem Ladegerät ein Vibrationsgeräusch dringen. Dies ist aber normal.
- Versuchen Sie nicht, mit dem BC-W126 andere Batterien als die Spezialbatterie aufzuladen.
- Wird das BC-W126 in unmittelbarer Nähe eines Radios benutzt, wird eventuell der Radioempfang gestört. Plazieren Sie das BC-W126 in solchem Fall weiter weg vom Radio.
- Achten Sie darauf, dass keine anderen Metallgegenstände an die Anschlüsse oder Kontakte der Spezialbatterie geraten, da dies einen Kurzschluß bewirken könnte.
- Das Batterieladegerät nicht an den folgenden Orten aufbewahren:
 - * An heißen Orten, z.B. neben einem Heizgerät oder in direktem Sonnenlicht/An sehr feuchten Orten/An sehr staubigen Orten/An Orten, wo Vibrationen auftreten

GEBRAUCH DES BATTERIELADEGERÄTS BC-W126

1. Die wiederaufladbare Batterie NP-W126 in das Batterieladegerät BC-W126 einsetzen.
2. Verbinden Sie das Batterieladegerät mit dem Verbindungskabel und stecken Sie das Verbindungskabel in die Netzsteckdose. Die Ladekontrollanzeige leuchtet auf. Wenn der Ladevorgang abgeschlossen ist, schaltet sich die Anzeige aus.

< Ladeanzweigelampe und jeweiliger Zustand >

Ladeanzweigelampe	Zustand	Gegenmaßnahme
Ausgeschaltet	Batterie nicht eingesetzt	Die zu ladende Batterie einsetzen.
	Akku vollständig aufgeladen	Entnehmen Sie den Akku.
Eingeschaltet	Akku wird aufgeladen	—
Blinkt	Akkufehler	Ziehen Sie das Ladegerät aus der Steckdose und entnehmen Sie den Akku.

TECHNISCHE DATEN

Gerätetyp	Batterieladegerät BC-W126
Spannungversorgung	AC 100 - 240 V, 50 - 60 Hz
Nennausgang	Gleichspannung 8,4 V, 600 mA
Ladedauer	NP-W126 (1260 mAh): 2,5 Std.
Betriebstemperatur	5°C bis +40°C
Abmessungen	65 mm x 91,5 mm x 28 mm (B x H x T)
Gewicht	Ca. 77 g
Zubehör	Gebrauchsanweisung (1), Netzkabel (1)

* Technisch Änderungen sind ohne Vorankündigung vorbehalten. FUJIFILM kann für Schäden, die durch Fehler in dieser Bedienungsanleitung entstanden sind, nicht haftbar gemacht werden.

ESPAÑOL

CARACTERÍSTICAS PRINCIPALES

Este cargador de pila tiene por objeto utilizarse únicamente con la pila recargable NP-W126 (denominadas en adelante "pila especial"). La instalación de una pila recargable que no sea la pila especial podrcausar fallos de funcionamiento.

ADVERTENCIAS Y PRECAUCIONES (FAVOR OBSERVAR)

- Para poder utilizar correctamente este cargador, por favor lea las instrucciones de funcionamiento de este manual del propietario, especialmente las advertencias y precauciones, ascómo las instrucciones de funcionamiento del manual del propietario de la cámara.
- Después de leer este manual, asegúrese de guardarlo en un lugar seguro para poderlo consultar fácilmente.
- Para usar este producto correctamente y en condiciones de seguridad, y para evitar riesgos a smismo y a terceros o daños a la propiedad, se utilizan diversos iconos en este manual del propietario y en el propio producto. A continuación se describen estos iconos y sus significados. Se ruega leer las explicaciones y comprender el significado de cada uno antes de leer el texto principal de este manual.

 ADVERTENCIA	 PRECAUCIÓN	
Este icono indica una situación que implica posibilidad de muerte o lesiones de gravedad si se hace caso omiso de estas instrucciones y se utiliza el producto de forma incorrecta.	Este icono indica una situación que implica posibilidad de lesiones personales o daños materiales si se hace caso omiso de estas instrucciones y se utiliza el producto de forma incorrecta.	
Ejemplo de iconos		
 Peligro de descarga eléctrica.	 No desmontar.	 Desenchufar la clavija del tomacorriente.
El contenido de este icono constituye una advertencia (incluyendo precauciones). Dentro del icono se ilustra el significado concreto de la alerta.	El contenido de este icono constituye una acción que no se debe realizar. Dentro del icono o junto al mismo se ilustra el significado concreto de la prohibición.	El contenido de este icono constituye una instrucción que el usuario debe realizar imperativamente. Dentro del icono se ilustra el significado concreto de la instrucción.

⚠️ ADVERTENCIA

- Este cargador de pila es para usar sólo con la pila especial FUJIFILM. No intente usar este cargador para cargar otros paquetes de pila recargables, pues podrían producirse fugas, recalentamiento o daños en la pila o el cargador.

- Si la unidad de alimentación despidе humos, olores extraños o ruidos anormales, podría resultar en incendio o descargas eléctricas. Desconecte inmediatamente el interruptor y, a continuación, asegúrese de desenchufar la clavija del tomacorriente. Consulte con la tienda donde compró producto. No intente reparar por su cuenta porque puede ser peligroso. La clavija de CA debe poder operarse de forma inmediata.

- Si el cargador de pila se cayese o su carcasa resultare dañada, desenchufe el cargador del tomacorriente y póngase en contacto con su concesionario. No continúe usando el cargador en estas condiciones pues podrá resultar en incendio o descargas eléctricas.

- Si entrara agua, apague inmediatamente el cargador y, a continuación, desenchufe la clavija del tomacorriente y póngase en contacto con su concesionario. No continúe usando el cargador en estas condiciones pues podrá resultar en incendio o descargas eléctricas.

- No intente modificar ni desmontar esta unidad. Si lo hiciese, podría resultar en incendio o descargas eléctricas.

- No utilice este producto a una tensión distinta de la especificada (100 - 240V CA). El uso fuera del rango especificado puede provocar incendio o descargas eléctricas.

- No utilice este producto en el cuarto de baño. Puede resultar en incendio o descargas eléctricas.

- No permita que el cargador se moje o que entre agua en el interior, pues podría resultar en incendio o descargas eléctricas. Preste especial atención cuando se utiliza el cargador mientras llueve o nieva, o cuando se encuentra en la playa o cerca del mar.

- No toque la clavija de alimentación durante una tormenta. Si lo hiciese, podría sufrir una descarga eléctrica.

⚠️ ADVERTENCIA

- No transporte ni almacene la pila junto con objetos tales como plumas estilográficas de metal, collares, monedas o horquillas para el cabello. Si lo hiciese, se podrían cortocircuitar los polos positivo ⊕ y negativo ⊖ de la pila. Esto puede ocasionar grietas o sulfatación de la pila, con riesgo de incendio o lesiones.

- No intente calentar o desmontar la pila recargable, ni ponga la pila en agua o fuego. Cualquiera de estas acciones podría hacer que la pila se agriete o se sulfate y produzca incendio o lesiones.

⚠️ PRECAUCIÓN

- No coloque esta unidad en un lugar húmedo o un entorno polvoriento. Podría ocurrir un incendio o un descargas eléctricas.

- No coloque la unidad en un sitio expuesto a los humos de aceite o al vapor, como cerca de una cocina o de un humidector. Tales entornos pueden causar incendio o descargas eléctricas.

- No enchufe ni desenchufe la clavija de alimentación con las manos mojadas, pues podría producirse una descarga eléctrica.

- No cubra ni envuelva el cargador con un paño o una manta. Si lo hiciese, se produciría calentamiento interior, lo cual podrá deformar o derretir la carcasa, o causar un incendio. Siempre utilice el cargador en un lugar bien ventilado.

- Cuando la pila esté completamente cargada, desenchufe la clavija del tomacorriente. Si lo deja enchufado durante un tiempo prolongado, podría producir incendio.

- Retire la pila del cargador cuando no se esté usando el cargador. Si deja la pila en el cargador, se podrá producir sulfatación de la pila, incendio, lesiones o contaminación de la zona circundante. Si hay indicios de sulfatación, limpie completamente el líquido derramado en el cargador e instale una pila nueva. Si el líquido entrara en contacto con su piel, lave inmediatamente la zona afectada.

- Mantenga esta unidad fuera del alcance de los niños.

- Al limpiar la unidad, desenchufe la clavija de alimentación del tomacorriente para fines de seguridad. Si no lo hiciese, podría recibir una descarga eléctrica.

- Póngase en contacto con su concesionario para solicitar la limpieza del interior cada dos años. Si no efectúa la limpieza durante un tiempo prolongado, podría ocurrir incendio o descargas eléctricas. Se recomienda efectuar la limpieza antes de las estaciones de lluvia, cuando el ambiente se vuelve muy húmedo. Con respecto al procedimiento de limpieza, consulte con su concesionario.

- Utilice sólo la pila especificada. Si se utilizan otras pilas, podrían agrietarse o sulfatarse y ocurrir un incendio, lesiones o contaminación en el área circundante.

- Cuando instale la pila en el dispositivo, verifique que los polos negativo y positivo (marcados con los signos ⊖ y ⊕) estén orientados tal como se indica en el dispositivo. La instalación incorrecta de la pila puede provocar su agrietamiento o sulfatación, ocasionando a su vez incendio, lesiones o contaminación en el área circundante.

NOTAS SOBRE EL USO DEL CARGADOR DE PLIA BC-W126

- Utilice el cable de conexión suministrado.
- Cargue la pila especial con el cargador de pila BC-W126 a una temperatura comprendida entre 10°C y 35°C. A temperaturas fuera del rango especificado, el tiempo de carga puede aumentar para evitar que se deteriore el rendimiento de la pila especial.
- La pila especial y el cargador BC-W126 se pueden calentar debido al consumo de energía interna. Por favor procure realizar la carga en un entorno bien ventilado.
- Durante la carga, se podrá escuchar el sonido producido por la oscilación interna, pero esto no es ningún signo de anomalia.
- No utilice el BC-W126 para cargar cualquier pila distinta de la pila especial.
- Durante la carga, el BC-W126 puede provocar interferencias con las emisiones de radio de una radio cercana. En tal caso